

# 広島大学病院

Hiroshima University Hospital Medical-Dental Liaison News

No.23  
2011.10

## ニュース



- 気になる病院の言葉「ステロイド薬」
- ニュースアップ  
「レーザー新治療」  
「福島県副知事が来訪」  
「全病棟が一つに」
- インタビュー 中丸三千繪さん
- お知らせ
- 霞さんぽ「ほのぼの図書館」
- 外来マップ

ご自由にお持ち帰りください。

2011年10月12日 広島大学病院内いこいの森にて撮影



気になる

病院の言葉①

# 「ステロイド薬」

医師をはじめ病院のスタッフと話している言葉の中でどんな意味がよく分からなかった経験はありませんか。ときには医療者と患者さんの理解が違っていることも少なくありません。ちょっと気になるあの言葉を、広島大学病院の専門家が解きほぐすシリーズをスタートします。

第1回は「ステロイド薬」。病院薬剤部の木平健治部長とスタッフの皆さんに聞きました。



病院薬剤部スタッフ 左から：木平健治薬剤部長、富田隆志薬剤主任、山中和子薬剤師、佐伯康之薬剤主任

## 指示通り使えば大丈夫!!

### ■ステロイドはもともと体の中で作られるそうですね。

左右の腎臓の上部にある副腎から分泌され、副腎皮質ホルモンとも呼ばれます。血圧や免疫反応など生体のバランスを維持するのに不可欠なホルモンです。体がストレスを受けると分泌されるステロイドの量が増えます。



### ■薬としてはどんな働きが?

薬として使うステロイドは化学合成された副腎皮質ホルモンそのものか、構造を少し変えた物質です。炎症、アレルギー反応、免疫反応を抑えるなどいろいろな働きをもち、作用の種類や強さ、体の中で薬として働く時間が異なるものが、用途に合わせて使用されています。また体内で作られる副腎皮質ホルモンが少ない場合の補充として使われることもあります。飲み薬や注射薬、吸入薬のほか塗り薬、点眼薬と用途に応じて剤型を使い分けます。

### ■どんな病気の治療に使われるのですか。

ぜんそくやアトピー性皮膚炎などアレルギーの病気、ネフローゼなど腎臓の病気、リウマチや膠原(こうげん)病など自己免疫の病気、ぶどう膜炎など目の病気、神経の病気、感染症、がんなど様々な病気に対して使用されます。



### ■副作用を心配する声をよく聞きます。



細菌などに感染しやすくなるほか、血糖値の上昇や胃潰瘍、骨粗しょう症などの副作用に注意が必要です。特に女性では、手足はやせているのに体が太る中心性肥満や、顔が丸くなるムーンフェイスが気になるようですが、ほとんどの場合、治療が終われば元に戻ります。また、塗り薬でも皮膚が薄くなったり、体毛が濃くなったりすることがあります。

治療期間にもよりますが、副作用は必ず起きるわけではありませんし、必要に応じて別の薬などを使って対処します。気がかりなことがあったら、遠慮せず主治医や薬剤師に相談してください。

### ■「一度使い出すとやめられなくなる」というのはホントですか。

習慣性を心配することはありません。ただし、病気によっては長期にわたって使う場合もあります。注意しなければならないのは、急に使用をやめると症状がぶり返す「リバウンド」という現象。リバウンドを起こさないためにも、自己判断で薬をやめてはいけません。ステロイドに限らず、どのような薬も、医師の指示に従って正しく使うことが大切です。



## 新しい治療法をはじめました

レーザー照射でペースメーカーのリードを安全に抜去  
広島県内で初めて導入しました

心臓血管外科(科長・末田泰二郎教授)では体内に植え込んだペースメーカーなどのリード(導線)を、エキシマレーザーを使って安全に抜くことができる新しい治療を導入しました。全国11施設で実施されていますが、広島県内では当院のみです。

2010年にペースメーカーや植え込み式除細動器を装着した患者さんは全国で約4万人に上っています。このうち約3%がリードの感染などのトラブルを起こしていると推定されています。感染が起きると敗血症や感染性心内膜炎の恐れもあるため、リードを抜き取る必要があります。しかし植え込んでから長期間経過している場合には周囲の組織に癒着して、無理に抜くと致命的な合併症を起こすこともあります。従来は人工心肺装置を使う開胸手術をするしかありませんでした。

新しい方式は、さや状の「シース」でリードを覆うように挿入し、先端からレーザーを照射して癒着した部分を焼き切りながら抜き取るやり方です。胸の切開も数cmで済み、重い合併症がある高齢の患者さんにも効果が期待されています。

当院では本年6月に県内で初めて専用のエキシマレーザー装置を導入し、4例を施行しました。なおこの手術は本年より保険適応です。



リードの外周をレーザーシースで覆い、先端のレーザーで大静脈や心臓との癒着をゆっくり剥離!

## 「支援に感謝」福島県の副知事が来訪



福島県の内堀雅雄副知事が10月7日霞キャンパスを訪ね、越智光夫理事・副学長、吉橋正生医学部長、神谷研二原爆放射線医科学研究所長、川真田聖一保健学研究科長らと懇談しました。

副知事は支援に感謝し「惨禍から立ち直った広島に勇気づけられました。力を借り復興に全力を挙げたい」と述べました。越智理事は「今後も全学でサポートします」と応じました。

広島大学は千人を超える緊急被ばく医療チームを派遣。神谷所長が放射線リスク管理アドバイザーに就くなど福島県民を支援しています。

旧北病棟(歯科病棟)が  
入院棟へ移転しました

9月10日、北病棟(旧歯科病棟)を入院棟2階にある東病棟に移転しました。これにより病床全てが入院棟にまとまりました。療養環境の向上はもとより、患者の皆さまやご家族にもいっそう使いやすくなります。



旧北病棟が入院棟へ移転

新診療棟の工事  
ここまで  
進みました!

2011年5月



2011年10月

地下一階の  
コンクリート躯体  
施工中です。



ゲスト・インタビュー

## 中丸三千繪さんに聞く

世界のプリマドンナとして活躍されているソプラノ歌手の中丸三千繪さんが9月28日、ロビーコンサートのため広島大学病院を訪れ、美しい歌声で患者さんや市民を魅了しました。中丸さんにお話をうかがいました。

### —2007年から毎年、当院で素晴らしい歌声を聞かせてくださっています

米国のフロリダで開かれた整形外科学会に出席されていた前病院長の越智光夫先生とお目にかかったのがきっかけです。その後、広島大学整形外科の開講50周年祝賀会にお招きいただき、そのご縁から病院でもコンサートを、ということになりました。

### —小児がんの子どもたちの支援にも取り組んでいらっしゃるのですね

生前、親しくしていただいた英国のダイアナ妃と「21世紀は子どもたちと平和をテーマに」と約束していたんです。妃が亡くなられた翌年の1998年、小児がんの子どもたちのために病院でコンサートを聞く活動を始めました。

札幌から久留米まで全国各地に出掛け、現在も続けています。当時、中学生だった子が歯科医になって、「こんなに元気になりました」と10年ぶりに会いに来てくれました。

### —デビューされてちょうど25年の節目ですね

あっという間でした。9月5日、東京のサントリーホールで2本の「モノオペラ」をフランス語と英語でやりました。フルオーケストラをバックに独りで演じ歌いました。オペラの世界でもモノオペラは2つくらい。一つの到達点かなと思います。

まだやっていないオペラや歌っていない歌曲もいっぱいあります。これからはピアノ伴奏で書かれた歌曲にも、どんどん挑戦していきたい。

### —広島印象はいかがですか

リサイタルや広響との共演で年に2回は来ています。2000年8月6日の「平和の夕べ」コンサートでは、岩城宏之さんの指揮で広響と一緒にやりました。ポーランドの作曲家グレツキが広島のために書いた「悲しみのシンフォニー」という曲です。

広島といえば戦争のイメージが強いけれど、そんな過去の悲しみや嫌な思い出を乗り越えて生きていらっしゃる。広島のみなさんには、すごく穏やかさを感じます。街もきれいで、のびのびとした印象。必ずと言っていいほど、海外に行って話が出るのはトキョーよりもヒロシマです。



当院での最初のコンサート(2007年)



各地の病院に出かける中丸三千繪さん



時に力強く、時に切々と

### ヒロシマ



トキョー

【なかもろ・みちえ】茨城県生まれ。1986年、小澤征爾指揮のオペラ「エレクトラ」でデビュー。90年、「マリア・カラス・コンクール」でイタリア人以外で初めて優勝。イタリア、ニューヨーク、パリ、東京を拠点に活躍。世界の歌姫として知られる。

催しのお知らせ (2011年10月～2012年1月まで)

## 院内

## 患者サロン(がん治療を支える)

- 10月20日(木) 13:30～14:30  抗がん剤の基礎知識
- 11月17日(木) 13:30～14:30  抗がん剤の副作用
- 12月15日(木) 13:30～14:30  分子標的薬の基礎知識と副作用
- 12月18日(水) 13:30～14:30  上手な緩和ケアとのつきあい方

お問い合わせ先: 広島大学病院 がん医療相談室 082-257-5079(直通)

## 肝臓病教室

- 10月26日(水) 14:30～16:00  C型肝炎について
- 11月30日(水) 14:30～16:00  肝がんについて

お問い合わせ先: 広島大学病院 肝疾患相談室 082-257-1541(直通)

## 院外

## 第3回がん診療連携拠点病院共催市民講演会

- 10月29日(土) 14:00～16:15  「外来でおこなうがん治療」

場所: 広島県民文化センター お問い合わせ先: 県立広島病院 総務課 082-254-1818(内線4272)

## 第10回広島腎制御栄養研究会市民公開講座

- 11月6日(日) 10:00～13:30  「知ろう腎臓病・考えよう栄養」

場所: 広仁会館(広島大学霞キャンパス内) お問い合わせ先: 広島大学病院 栄養管理部内 広島腎制御栄養研究会担当 082-257-5075

## 市民フォーラム

- 11月23日(祝) 14:00～16:15  「てんかん治療の新しい展望2011」

場所: 広仁会館(広島大学霞キャンパス内)

お問い合わせ先: グラクソ・スミスクライン画内「てんかん市民フォーラム」係 TEL 080-5751-0447 (土・日・祝を除く 10:00～17:00)

## 人 霞さんぽ ①

コミック本ずらり

## ほのぼの図書館

(入院棟2階レストラン前)



病院がボランティアの皆さんの協力を得て運営している院内図書館

開館前に行列ができることもある人気のスポットです。文庫や健康・医療の本に加え、7000冊のコミックがそろっているのは全国の大学病院で屈指。「島耕作」や「サラリーマン金太郎」「名探偵コナン」などのシリーズが充実しています。患者さんが寄贈されるケースが多いとか。

入院患者さんだけでなく、付き添いの方や外来患者さんもお気軽にどうぞ。貸し出しOK。

利用時間: 平日 10:00～17:00(ただし12:00～13:00は休館)

ボランティアさんも受け付け中です。

# 外来マップ

## 歯科外来棟



- 4F**
  - ・小児歯科・顎口腔外科
  - ・口腔顎顔面再建外科・歯科麻酔科
- 3F**
  - ・口腔総合診療科
  - ・予防歯科
- 2F**
  - ・矯正歯科・口腔インプラント
  - ・咬合・歯周診療科
- 1F**
  - ・障害者歯科・歯科保存診療科
  - ・歯肉診療科・歯科放射線科



2F

## 医科外来棟



1F



「あの一言で待ち時間が長いことも忘れる思いです」。ちょっとうれしい投書をご意見箱にいただきました▲一言とは「○○さん、お待たせしました」。やっと順番が来て担当医が声をかけた時、そう付け加えたのだそうです▲予約していただいても時間通りにならないこともしばしば。ご来院の皆さまにはご迷惑をお掛けして申し訳ありません▲職員一同「心遣い」の大切さを肝に銘じました。ご意見箱は外来正面玄関をまっすぐ入った自販機コーナーにあります。お気付きのことは何でもどうぞ。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/>

広島大学病院のホームページ

わかりやすく見やすいページづくりを心がけていこうと思いますので、よろしくお願ひします。

ご質問やご感想は下記へお願ひします。

広島大学病院 総務部広報課 | 〒734-8551 広島市南区西一丁目2番3号 | Tel.082-257-5014 Fax.082-257-5074

